

**令和4年度 山形県公立大学法人**  
**第1回経営審議会**  
**第2回教育研究審議会（米沢栄養大学）**  
**第1回教育研究審議会（米沢女子短期大学）**  
**議事録**

**1 日 時** 令和4年6月29日（水） 14:03～15:37

**2 場 所** オンライン開催

**3 出席者**

**<経営審議会>**

（出席） 学内委員：阿部理事長、佐々木理事、大和田理事、金光理事、菌部理事、松井理事

学外委員：清野理事、宮原委員、黒田（三）委員

（欠席） 学外委員：加藤理事

※委員10名中9名出席、定款第16条の規定により会議成立

**<教育研究審議会（米沢栄養大学）>**

（出席） 学内委員：阿部学長、大和田理事、金光理事、小池委員、安部委員

学外委員：清野理事、吉池委員、熊谷委員

（欠席） 学内委員：成田委員

※委員9名中8名出席、定款第20条の規定により会議成立

**<教育研究審議会（米沢女子短期大学）>**

（出席） 学内委員：阿部学長、菌部理事、松井理事、小池委員

学外委員：清野理事、黒田（充）委員、結城委員

（欠席） 学内委員：鈴木委員

※委員8名中7名出席、定款第20条の規定により会議成立

**<監事>**

（出席） 五十嵐監事、山上監事

**<事務局職員>**

（出席） 佐藤次長、井淵課長、鈴木課長、齋藤専門員、小林主査、永峯主査

**4 議事録署名人の指名**

阿部理事長から、黒田（三）委員（経営審議会）、安部委員（教育研究審議会[栄養大]）、小池委員（教育研究委員会[米短大]）の3名が議事録署名人に指名された。

**5 報 告**

**(1) 新型コロナウイルス感染症に関する対応について**

事務局から報告資料1により報告がなされた。

**(2) 理事長・学長の職務代理者について**

事務局から報告資料2により報告がなされた。

**(3) 令和3年度 卒業者の進路状況について**

事務局から報告資料3により報告がなされた。

熊谷委員から、前年度と比較し県内への就職者が増えているが主な取組み、効果があった取組

みがあれば教えてほしいとの質問があった。これに対し、阿部理事長から、県内企業を知るためのバスツアーや新型コロナの影響による地元志向が一因として考えられる、また松井理事から、学内の合同企業説明会に県内企業が多数参加されたことが大きかったとの説明がなされた。

#### (4) 令和4年度 入学者について

事務局から報告資料4により報告がなされた。

吉池委員から、栄養大大学院について入学者の確保に苦勞しているとのことだが、貴学では管理栄養士または栄養士であることを前提とした教育を行うことになっており、職能と学問を結び付けている意図はどこにあるのか、先生方の研究分野を拝見しても、必ずしも管理栄養士とフィットしているものではないのではないかととの質問があった。これに対し、大和田理事から、4年生大学を卒業し、医療や福祉の現場で管理栄養士として活躍しているところだが、その現場のリーダーを育成することを目指し大学院を設置したことから、管理栄養士または栄養士に限定した経緯があったかと思う、また、研究科委員会でもその部分は議論しているところであるが、大学院設置からあまり年数が経っていないため、現状は様子を見ているとの説明があった。

## 6 協 議

### (1) 理事長選考会議委員の選出について

事務局から協議資料1により説明がなされた後、米沢栄養大学理事長選考会議委員の選出について協議がなされ、経営審議会の金光理事より経営審議会選出委員として、加藤理事、宮原委員が推薦され、全会一致で選出された。また、教育研究審議会（米沢栄養大学）の金光理事より、教育研究審議会（米沢栄養大学）選出委員として、吉池委員、熊谷委員、大和田理事が推薦され、全会一致で選出された。

引き続き、米沢女子短期大学理事長選考会議委員の選出について協議がなされ、経営審議会の松井理事より経営審議会選出委員として、佐々木理事が推薦され、全会一致で選出された。また、教育研究審議会（米沢女子短期大学）委員の松井理事より教育研究審議会（米沢女子短期大学）選出委員として、黒田（充）委員、菌部理事が推薦され、全会一致で選出された。

### (2) 山形県公立大学法人 令和3年度 業務実績報告について

事務局から協議資料2により説明がなされ、案のとおり承認された。

宮原委員から、県民への学びの機会の提供について、少子化の中で学生の確保を目指すには、いい意味で注目される大学、大学のすばらしさをより地域に情報提供していく必要がある。昨年度は新型コロナの影響もあり、公開講座を中止したとのことだが、今後はその影響も小さくなっていくかと思うので、地域に開かれた大学として、県民への学びの機会の提供を大切にする必要があるとの発言があった。これに対し、阿部理事長から、今後は公開講座も含め県民への学びの機会の提供を、学内にもお願いしていきたいとの発言があった。

### (3) 第13期事業年度（令和3年度）事業報告及び決算報告について

事務局から協議資料3-1により説明がなされた後、五十嵐監事より協議資料3-2により監査報告がなされ、案のとおり承認された。

### (4) 令和4年度補正予算（第1号）について

事務局から協議資料4により説明がなされ、案のとおり承認された。

結城委員から、特定寄付金収入及びその事業費について、どこからの収入で、どのような内容に使用するのかとの質問があった。これに対し、事務局から、特定寄付金は（公財）発酵研究所からのものであり、栄養大学の研究者が競争的資金として獲得し、研究に充てるものであるとの説明がなされた。

### (5) 山形県公立大学法人公益通報者保護規程の一部改正について

事務局から協議資料5により説明がなされ、案のとおり承認された。

結城委員から、公益通報者保護規程の対象について、いわゆるハラスメント（パワハラ、アカハラ、セクハラなど）関係も対象となるのか、それともハラスメント関係は別途内部通報制度を整備しているのか、また、過去にハラスメント関係で内部通報があり調査の結果処分をした事例はあるかとの質問があった。これに対し、佐々木理事から、ハラスメント関係については、別途規程を設け、相談窓口や対策等について整備しており、ハラスメント関係は基本的にはそちらでの対応になると考える、また、過去に本人以外の人からの通報によりハラスメント案件になった事案は承知していないとの説明があった。結城委員から、ハラスメントはどこにでも起こりうるので、通報制度の整備や未然防止に努めていただくようお願いしたいとの発言があった。

黒田（三）委員から、ハラスメント関係については、その認識について齟齬がないよう常にアップデートしておく必要があるが、大学ではどのような研修を実施しているのかとの質問があった。これに対し、佐々木理事から、昨年度はLGBTQについて理解を深め、アウンティングやソジハラなど最近の情勢を踏まえた研修を実施した、また、相談員を男女同数にするなど相談しやすい環境整備に努めているとの説明があった。

黒田（充）委員から、ハラスメント関係について、山形大学の場合、数年前に学長が調査委員会の設置を命じるという規定から、部局長が調査委員会を設置できるというように改正したところであるが、貴学の場合はどのような体制になっているのかとの質問があった。これに対し、佐々木理事から、本学ではハラスメント対策委員会を常設しており、そこで事案について調査が必要と認めた場合、ハラスメント調査委員会を設置し、その委員は理事長が指名するとの規定であるとの説明がなされた。

## 7 その他

### (1) 令和5年度山形県公立大学法人事務局職員の採用について

事務局からその他資料1により説明がなされた。

### (2) 今後の審議会の開催日程について

事務局からその他資料2により説明がなされた。

#### 【配付資料】

- 報告資料1 新型コロナウイルス感染症に関する対応について
- 報告資料2 理事長・学長の職務代理者について
- 報告資料3 令和3年度卒業者の進路状況
- 報告資料4 令和4年度 入学者について
- 協議資料1 理事長選考会議委員の選出について
- 協議資料2 山形県公立大学法人 令和3年度 業務実績報告について（別冊）
- 協議資料3-1 第13期事業年度（令和3年度）事業報告及び決算報告について
- 協議資料3-2 令和3年度 監査報告書
- 協議資料4 令和4年度補正予算（第1号）について
- 協議資料5 山形県公立大学法人公益通報者保護規程の一部改正について
- 別 冊 山形県公立大学法人 令和3年度 業務実績報告書（案）
- その他資料1 令和5年度山形県公立大学法人事務局職員の採用について
- その他資料2 今後の審議会の開催日程について

議長 理事長(兼)学長 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_